

第20回 近畿地区 化学教育研究発表会 プログラム

平成30年6月9日(土) 大阪教育大学 天王寺キャンパス

[発表時間1件13分(質疑応答含む) ○印:発表者]

開会の挨拶 (13:00~13:05)

研究発表 (13:05~14:55)

- 1 長さのそろった高分子を作る~中高生でも分かる重合反応~
○市村 真優、梶原 篤 (奈良教育大学大学院)
- 2 教材用の円筒型空気乾電池の高容量化の可能性
○棚瀬 繁雄 (電子工学応用化学研究所 [大阪電気通信大学元非常勤講師])
- 3 立体的配置が理解しやすい結晶構造模型
○野上 雄生 (和歌山県立きのくに青雲高等学校定時制課程)
- 4 化学的な観点を基にした地学教育で使えるモデル教材の有用性 ~地学を専門としない教員への支援方法を探る~
○亀田 直記 (兵庫県立豊岡高等学校(定時制課程))
- 5 理科教育における効果検証に関する考察
○内田 祐貴 (神戸松蔭女子学院大学人間科学部子ども発達学科)
- 6 プラスチックができる化学反応が始まる様子の直接観測 ~高校生が理解できるような電子状態の説明を目指して~
○岩田 健太郎、梶原 篤 (奈良教育大学大学院)
- 7 生徒が手順を配列する典型金属化合物の同定実験の実践報告
○福野 勝久 (大阪府立豊中高等学校)
- 8 マイクロスケール鉛蓄電池の教材開発
○中川 徹夫 (神戸女学院大学人間科学部環境・バイオサイエンス学科)

***** 休憩 (14:55~15:10) *****

研究発表 (15:10~16:50)

- 9 銅を題材とした課題研究の実践報告
○松浦 紀之 (奈良女子大学附属中等教育学校)
- 10 陽イオン交換膜を用いた、食塩水の簡便な電気分解の実験
○米沢 剛至、林 正幸 (仁川学院高等学校、元愛知県一宮北高等学校)
- 11 「実験化学」25年間の授業実践について
○槌間 聡 (帝塚山中学校・高等学校)
- 12 日本と中国の化学教育の差異 一初等中等教育と大学での研究を通して一
○王 智超、梶原 篤 (奈良教育大学大学院)
- 13 近畿大学理工学部理学科化学コースにおける有機化学系講義科目の教育改善報告
○松本 浩一、山際 由朗、山口 仁宏、柏村 成史 (近畿大理工学部理学科化学コース)
- 14 課題研究によるゼオライトを使った落ち葉の熱分解によるエチレンガスの製造
○木下 光一、○有馬 実、○中島 哲人 (大阪桐蔭中学校・高等学校)
- 15 生徒主体型学習に有用なマイクロスケール実験による化学反応の量的関係
○平井 俊男、鶴田 修平、石本 結花子、大國 結希、田澤 拓斗、田中 翔太、前川 泰貴、
中川 徹夫* (大阪府立長尾高等学校、*神戸女学院大学)

閉会の挨拶 (16:50~16:55) 日本化学会近畿支部化学教育協議会 委員長 横井邦彦

懇親会(17:10~19:00)